

基本情報



【年齢】
39歳
【出身地】
東京都武蔵村山市
【転出元】
神奈川県横浜市
【前職】
公共施設管理
【活動時期】
R2.10～R4.10
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

地域づくりに興味があったことと、町の特産品に興味があったため。

今後の抱負・任期後の目標

小川町の特産品に和紙があります。現在の日本の住宅事情では、和室が少なくなっており、スマホ等の普及で、生活に和紙に関わる機会が減ってきました。和紙が特別な存在ではなく、誰にとっても当たり前に使えるような製品や仕組みを考えたいです。考える際は、プロセスを大事にし、地域の方と一緒に課題やアイデアを出していきたいと思います。任期後は、町への定住を目指しています。任期中に家を見つけて整備し、地域の方と関係性をつくりながら、和紙に関わる現在の活動を継続的にいじり就農することが目標です。

活動内容

●小川和紙のPR

小川といえば「和紙」といわれるほど、小川町は和紙で有名です。なかでも楮（こうぞ）だけを使用した「細川紙」の製造技術は、昭和53年に国の重要文化財に指定され、平成26年にユネスコの無形文化遺産代表一覧表に記載されました。

私の活動は、和紙の魅力を地域内外に情報発信し、卒業証書の注文調整、販売を行うことです。

情報発信では、町内で開催される和紙関連のイベント支援、和紙に関する映画の自主上映会の開催、SNSや町の広報誌を使った情報発信を行ってきました。

卒業証書づくり支援では、9割近くのシェアを占める県立高校等の卒業証書注文の受注、職人さんや関連機関への発注、納品調整と事務局業務全般を引き受けております。



上映会のチラシ



完成した卒業証書

連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】
Instagram@koba.n.ogawa